

586. ウィメンズヘルス lab

事業成果

コロナ禍の中、対面で相談を受けることが困難となり、オンライン相談を行った。メールのやり取りだけでは感じられない相手の表情や様子が良くわかり、乳がん模型を使用して、視覚を適した相談の充実が図れた。また、文面での講座が緊急事態宣言で難しくなるため、オンライン講座に切り変えての実施を検討している。

